

# 第47回第6音楽隊定期演奏会



第6師団(師団長 鬼頭陸将)は、11月23日(水・祝)天童市市民文化会館において「第47回第6音楽隊定期演奏会」を開催しました。



**やまなみ**

第6師団

師団長 統率方針

**任務完遂**

11月23日に実施された「第47回第6音楽隊定期演奏会」において、第6音楽隊は、隊長(濱中2尉)の指揮のもと、行進曲「故郷の想い出」から始まり、山形を題材とした「悠遠の驛旅」芭蕉の歩いた「出羽路」。「イーストコーストの風景」交響組曲「シネマ・トリロジー」(スタジオジブリ・コレクション)などの楽曲を、隊員一人ひとりが心を込めて演奏を実施しました。

会場では、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意したなかで、ほぼ満員の約1100名の観衆が訪れ、ホールに響き渡る音楽隊の美しい演奏に魅了されていました。

すべての演奏が終わっても鳴りやまない拍手が会場いっぱい溢れ、濱中隊長はたくさんの拍手にアンコール「陸軍分列行進曲」で応え、演奏会は大盛況のなか終了しました。

来場した方々からは、「素晴らしい演奏だった」、「感動しました」、「また来年も見たい」など賞賛の言葉が多数寄せられました。



第6師団(師団長 鬼頭陸将)は12月4日、第44普通科連隊長(湯舟1佐)を担任官とした「令和4年度師団レンジャー集合教育」の帰還式を福島駐屯地において実施しました。

基礎訓練、各種想定訓練等、多くの試練を乗り越え、7名の隊員は、最終想定




を無事完遂し、隊員家族、各自衛隊協力会等のの方々、そして駐屯地全隊員及び部隊長等が迎える中、連隊長に対して任務完遂に伴う帰還報告を行いました。

帰還式において湯舟連隊長は「これまでの労を多くするとともに、レンジャー隊員としての活躍を期待する」と訓示を述べ、一人ひとりにレンジャークラスを授与しました。

すべての訓練を終えたレンジャー隊員の顔は、晴れどができた充実感と家族との再会の安堵感に満ち溢れていました。



**令和4年度 師団レンジャー帰還式 第6師団**



第6通信大隊(大隊長 高原2佐)は、12月1日神戸駐屯地内において「令和4年度第6通信大隊武装走競技会」を行いました。

本競技会は障害走を含めた3km走と、団体走の部(4人1組)を中隊ごとのグループに分けて実施しました。

競技会当日は、寒空の中を各中隊はこれまでの練習の成果を十分に発揮すべく「自己ベストの更新」「中隊の名誉」を懸け限界まで挑みました。

各中隊は中隊長を核として、隊員の基礎体力を向上させると共に部隊の団結の強化を図りそれぞれ短期間に集中した練習を積み重ね、みなぎる体力・気力で大会に臨み、団体総合優勝、個人総合及び40歳から50歳の部、女性自衛官の部とそれぞれ競い合いました。




団体走・個人走の部と共に女性自衛官の活躍もあり、団体走の部では各中隊グループの戦略に工夫が見られ、ベテランから新人までの幅広い活躍に力こもった応援が繰り返されました。

結果は、団体総合優勝で第1中隊が2連覇を果たしました。

個人の部では本管中隊栗野2曹が総合1位、40歳、50歳の部では、第2中隊山田2曹が、女性自衛官の部では10月に部隊配属になったばかりの石川2士がそれぞれ1位に輝きました。

丸太越え

低鉄条網



**令和4年度武装走競技会 第6通信大隊**

**第18回 第6師団音楽まつり**

令和5年2月下旬 開催予定

**飛翔**

～躍動の未来へ～

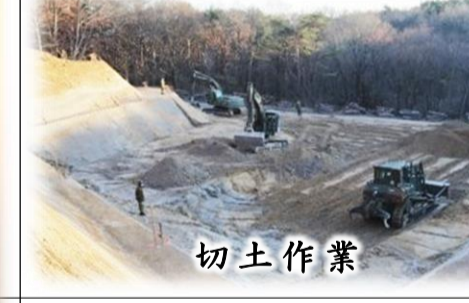
応募方法は、1月中にホームページ等で公開します。



第6施設大隊(大隊長 日野2佐)は、令和4年11月18日から24日までの間、白河布引山演習場(福島県)において「令和4年度第4次大隊野営」を実施しました。

この大規模な工事でも、今年度計画された最後の工事を担い、大隊で運土した総量は約18,000m<sup>3</sup>となりました。演習場の機能を向上させるとともに、次年度の早期完成に資する整備を実施しました。

引き続き施設技術能力の更なる向上に努め、師団全般の施設支援を実施できるよう日々演習してまいります。



大規模な工事であり、油圧ショベルによる切土及び法面成形するとともに、船岡駐屯地)の支援を受け、運土作業を実施しました。

この大規模な工事でも、今年度計画された最後の工事を担い、大隊で運土した総量は約18,000m<sup>3</sup>となりました。演習場の機能を向上させるとともに、次年度の早期完成に資する整備を実施しました。

引き続き施設技術能力の更なる向上に努め、師団全般の施設支援を実施できるよう日々演習してまいります。




**令和4年度第4次大隊野営 第6施設大隊**



今年も1年ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。